

真宗総合研究所 研究紀要

12
1994

大 谷 大 学

目次

曾我量深の法蔵菩薩論の形成過程とその原理	三明智彰
真宗によるアジア開教・教育事業記事の集成	1
日本の開教活動とアジア認識	85
——「中外日報」のアジア関係記事から——	88
戦前の上海における浄土真宗本願寺派開教の足跡	小島勝
——『教海一瀾』と『文化時報』の記事から——	111
日清戦後における真宗大谷派アジア活動の急展開	木場明志
——『本山事務報告』『常葉』『宗報』の記事から——	127
一九九三(平成五)年度研究所報告	141
G・オーバーハンマー著	
神話——いずこより、いずこへ——神話の合理性について——	佐藤智水訳
パミールの南北における教育事情	辻本雅史
——フンザとキルギス族の村の比較から——	79
漢語文献に見えるイスマイリー派への言及	成瀬哲生
社会変容のなかでの子供の社会化	滝口直子
——上海の一人っ子たち——	1

ANNUAL MEMOIRS OF THE
OTANI UNIVERSITY SHIN BUDDHIST
COMPREHENSIVE RESEARCH INSTITUTE

1994

Volume 12

Socialization of Children in the Midst of Social Change : Single Children in Shanghai <i>TAKIGUCHI Naoko</i>	1
References to the Ismaili School found in Chinese Language Materials <i>NARUSE Tetsuo</i>	63
The State of Education in Southern and Northern Pamirs : In Comparison with the Villages of Hunza and Kirgiz <i>TSUJIMOTO Masashi</i>	79
G. Oberhammer : Mythos—whoer und wozu? Zur Rationalität des Mythos— Tr. SATO Chisui	97
The Rapid Development of Shinshu Otaniha' Activities in Asia after the Sino-Japanese War : From the Articles in the <i>Honzan jimu hokoku</i> , the <i>Tokiwa</i> and the <i>Shuho</i> <i>KIBA Akeshi</i>	127
Missionary Activities of the Jodo Shinshu Honganjiha in Pre-war Shanghai : From the Articles in the <i>Kyokai ichiran</i> and the <i>Bunka jiho</i> <i>KOJIMA Masaru</i>	111
Japanese Missionary Activities and Consciousness of Asia : From the Articles concerning Asia found in the <i>Chugai Nippo</i> <i>TSUKINOKI Mizuo</i>	88
Compilation of Articles on Missionary and Educational Activities in Asia by the Shin Sect	85
The Formation of Soga Ryojin's Theory of Dharmakara Bodhisattva and its Principle <i>MIHARU Toshiaki</i>	1
Reports	141

編集後記

本号には、「一般研究」の成果として、一九九二年度および一九九三年度の二年間にわたって研究された共同研究「真宗によるアジア開教・教育事業記事の集成」（代表者木場明志助教授）から、木場明志、槻木瑞生、小島勝の三氏の報告を、また、一九九三年度の成果として、滝口直子、辻本雅史、成瀬哲生、三明智彰の四氏の各論文を掲載することができた。さらに、現代における神話の意味について論じた。G. Oberhammer: *Mythos—woher und wozu? Zur Rationalität des Mythos—*を佐藤智水氏の和訳によって紹介することができた。

今回、「指定研究」の成果に関しては紙幅の都合で掲載することができなかったが、それらは次の機会を俟ちたい。

研究所の設立当初に比べて、大学を取り巻く環境はかなり変化してきた。私立大学は建学の精神を明確にした上で社会の要請に对应していかなければならない。我々が「真宗総合」という意味を繰り返し問い直す中で考えてきたことを具現化することが求められている。

本来ならば、本号は一九九四年度内に刊行すべきですが、諸般の事情により大幅に遅れましたことをお詫びいたします。

(K・H)

大谷大学真宗総合研究所研究紀要 第12号

1993(平成5)年度研究報告

1995(平成7)年3月31日発行

編集 大谷大学真宗総合研究所

代表者 所長 片岡 了

装丁印刷 平楽寺書店

発行 大谷大学真宗総合研究所

〒602 京都市上京区寺町通今出川上ル二丁目
Tel. 075-212-5500 Fax. 075-212-5501